

メキシコの自動車用防振ゴム拠点で新会社開所式

東海ゴム工業株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：西村義明）は、メキシコの自動車用防振ゴム製造子会社、TRI Anvis México S.A.P.I de C.V.（略称：TRAM）で開所式を執り行いましたので、お知らせいたします。



TRAM 社屋の外観



開所式でテープカットに臨む関係者

当社グループのメキシコでの自動車用防振ゴム事業につきましては、2012年12月に現地子会社を設立し、日系自動車メーカーの現地生産拠点向けに製品供給を開始しました。一方で、2013年5月に子会社化したドイツの自動車用防振ゴムメーカー、Anvis Group GmbH（略称：Anvis社）もメキシコに現地子会社を保有していることから、事業の効率化を図るため、両社を2013年12月に合併しTRAMを発足するとともに、Anvis現地子会社の敷地内で建設中だった新工場を2014年1月に本格稼働しました。

このたび当地で実施した開所式では、現地のケレタロ州政府幹部をはじめ、現地自動車メーカー関係者ら約50名が出席して、TRAM発足と新工場稼働を祝いました。西村社長は「将来の有望な市場であるメキシコで、高品質な製品の納入を通して、お客様や地域の皆様にご満足いただくのが、TRAMの使命だ」と強調しました。

<TRAMの概要>

所在地：メキシコ ケレタロ州エルマルケス市 ベルナルドキンタナ工業団地

事業内容：自動車用防振ゴムの製造・販売

資本金：439百万メキシコペソ（約34億円※）

代表者：社長 Olaf Hahn（Anvis Group GmbH CEO）

出資比率：Anvis Netherlands BV 50.5%、東海ゴム44.5%、TRI America, Inc. 5.0%

従業員数：約450名（2015年度見込み）

売上高：1,038百万メキシコペソ（約81億円※、2015年度見込み）

工場面積：敷地 約14,400 m²、建屋 約8,000 m²

<新工場の概要>（既存工場分は除く）

投資額：約277百万メキシコペソ（約22億円※）

生産能力：約360百万メキシコペソ（約28億円※）

（※）1メキシコペソ=7.8円で換算